

出版案内

大坂譲治先生追悼記念論文集

社会福祉の未来に繋ぐ 大坂イズムの継承 —「自主・民主・平和」と人権視点—

北川 清一 編著

●定価 本体3,200円(税込み) + 送料 ●A5判 200頁 ●2014年3月10日発行
●印刷所 相川書房

〈大坂譲治先生の略歴〉

1924年 神奈川県川崎市生まれ
1949年 日本社会事業専門学校研究科卒業
日本福祉大学専任講師
1963年 仙台乳児院院長
1968年 仙台基督教育児院院長
1971年 仙台基督教育児院常務理事・院長
東北福祉大学教授
1980年 仙台市政功労者表彰
1985年 小松島子どもの家園長
1993年 東北福祉大学客員教授
2007年 仙台基督教育児院名誉院長
2013年3月10日没(享年89歳)

東北福祉大学名誉教授
日本社会福祉学会名誉会員
日本キリスト教社会福祉学会理事
日本ソーシャルワーカー協会副会長
東北ソーシャルワーカー協会会長

〈執筆 者〉

●追悼文

阿部志郎(横須賀基督教社会館)
出村和子(弘前学院大学)

●論 文

大坂譲治(故人・仙台基督教育児院)
大友信勝(中部学院大学)
岸川洋治(横須賀基督教社会館)
都築光一(東北福祉大学)
志村祐子(東北福祉大学)
稗田里香(東海大学)
西澤 哲(山梨県立大学)
高田祐介(救世軍機恵子寮)
北川清一(明治学院大学)

●補 論

大坂譲治
北川清一

社会福祉研究・教育・実践に厚みを付けるパラダイムの宝庫！！

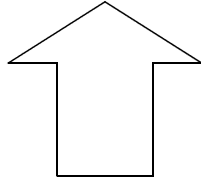
大坂譲治先生の社会福祉の政策(行政)と実践(運営管理)に向けられた「イズム」の源泉は、ご自身が敬虔なキリスト者であったことと併せて、第2次世界大戦が終戦となつて間もない頃、東京上野駅の地下道にたたずんでいた多くの戦災孤児に注がれた眼差しによって、日米安全保障条約の改定反対運動の渦中に身を置かれた時の日本の未来を論じられた経験によって、多くのアメリカ国民が自信喪失状態に陥つたと言われたベトナム戦争に加担するかのような国策に反対の立場を明確に取られたことによって、生成されたことを多くの者が知るところとなっている。そのためであろう、社会福祉の研究と実践のスタンスを、しばしば「自主」「民主」「平和」なる用語を用いて語られておられた。

本書の編纂に参集した者達一同は、本書のタイトルに挿入した「イズム」は「継承」されなければならないとの思いを強くしている。そこに浮上する「人」「尊厳」「思想」「人権」「権利」に注がれる「思い」の「拘り」や、そこから導き出される「専門職論」「哲学」「実践論」は、現在の社会福祉研究や教育、実践の到達水準に欠けるものであり、そこに厚みを付けるパラダイムの宝庫のように感じ取れるからである。(北川清一)

ご注文・お問い合わせ

販売元 ソーシャルワーク研究所
〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37
明治学院大学 北川清一研究室 気付
Fax 03-5421-5344
E-mail swkenkyu@mail.meijigakuin.ac.jp

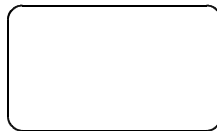
※ご注文は、HPの「各種申込書」からダウンロードし、記入の上、Fax送信してください。
※お問い合わせは、メールでお願いいたします。回答にお時間を頂戴する場合がございます。



FAX送信 03-5421-5344

ソーシャルワーク研究所 宛

大坂譲治先生追悼記念論文集
『社会福祉の未来に繋ぐ大坂イズムの継承
—「自主・民主・平和」と人権視点—』を、



冊、注文します。

(フリガナ) お名前	
送付先ご住所	〒
電話番号	
F a x	
E-m a i l	
通信欄	

※本をお送りする際に、請求書（本代+送料）を同封いたします。

領収書等が必要な場合は、通信欄にその旨をご記入ください。

※誠に恐縮ですが「振り込み手数料」はご負担願います。